

広報 Koho Gallery
展示室

第7回

企画展 春夏秋冬の暮らし

尾形月耕 「浮世十二ヶ月 三月 秋色」

今年もようやく桜の季節がやってきました。桜を追って全国を漫遊する楽しみをお持ちのかたもずいぶんいらっしゃるようです。日本に桜の名木は多いのですが、そのほとんどが、なんらかの逸話を持っているものです。

寛永寺山内（現上野公園・東京都台東区）にある「秋色桜」もそのひとつ。江戸時代のある日のこと、日本橋小網町にあった菓子屋の娘おあきは、清水観音堂の井戸端にあるしだれ桜を見て「井戸端の桜あぶなし酒の酔」という歌を詠み、短冊にしたためて枝にとりつけました。その歌が、寛永寺御門跡宮の目にとまり、大変なおほめの言葉をいただいたということです。おあき、このとき13歳。その後、秋色という号で俳人として活躍したといえます。彼女の早熟な才女ぶりを伝えるこの伝説は、どうやら後世に付け足された部分が多いようですが、「秋色桜」は植え継がれて、現在も観音堂のそばにあります。

尾形月耕（1859～1920）が描いた本図は、その伝説を説明するような作品です。丘の下で酔人が戯れており、彼らの騒がしさに女性たちが何事か



尾形月耕「浮世十二ヶ月 三月 秋色」大判
明治23年(1890) 当館蔵

と振り返っています。井戸端のしだれ桜の下では、おあきと思われる娘が短冊を手にしつつ、その光景を見えています。おあきの足元に紅色の花びらが散っているのをみると、恐らくこの可憐な桜の盛りもあと少しというところでしょう。

花より団子とばかりに宴会で盛り上がるのもけっこうですが、花見酒も風情を壊さない程度に楽しむほうが、桜には相応しいようで…。

※本図は那珂川町馬頭広重美術館で、4月23日（日）まで開催の企画展「春夏秋冬の暮らし」に出品されています。

（学芸員 津田卓子）

ミニギャラリー
作品募集!

あなたの作品をここに展示してみませんか?

絵画、写真、絵手紙、手芸などの作品をお待ちしております。

申込み・問合せ・企画財政課

☎0287-92-1114

シヨウシヨウバカマ(三輪)



ミニ
ギャラリー



カタクリ群生(三輪)

なかがわ

広報

2006.4



No. 7

- 平成18年度一般会計予算 2
- 350人が出席し、合併記念式典 5
- 感動と笑顔の海外体験学習報告 6
- ユビキタス社会の実現を目指して 8
- 進めています 行財政改革 10
- 那珂川町定員適正化計画 11
- 公共下水道通水式 12



平成18年度 一般会計予算額 77億3千万円

新町那珂川町の平成十八年度一般会計予算は、七十七億三千万円で、合併前の馬頭、小川両町の当初予算の合算額に比べ、四億六千四百万円、五・七パーセントの減となりました。

この主な要因は、四年目となる中山間地域総合整備事業費の減額やケーブルテレビ高度化事業の着手に伴い、有線テレビ関係経費等を特別会計に移行したことによるものです。

今年度の予算は、那珂川町としての実質的な最初の通年ベースの予算となります。町の総合振興計画が未策定のため

くまれ、 たまちづくり」を目指して

投資的経費は 8.6パーセントに

歳出については、行財政改革の本旨を念頭に一般行政経費の一層の節減に努め、財政の健全化の確保に配慮しながらも新町建設計画の具現化に向けて事業を導入することとし、魅力ある地域社会の形成を進めるため、多様化する各種事務事業の対応を図ることとしました。特に、合併後の基礎づくりの予算となるため、合併協定事項の早急に取り組むべき事務事業については、重点的に予算措置をしました。

歳出の性質別内訳は、建設事業費などの投資的経費と人件費や物件費などの消費的経費、公債費などのその他の経費の3つに分けることができます。投資的経費は、6億6,053万円で、構成比は8.6%、消費的経費は、50億3,525万円で、構成比は65.1%となりました。また、その他の経費は、20億3,422万円で、構成比は26.3%となっています。

歳出 77億3,000万円

民生費 13億9,516万円 (18.0%)
教育費 12億7,714万円 (16.5%)
公債費 11億4,970万円 (14.9%)
総務費 10億5,689万円 (13.7%)
衛生費 8億5,191万円 (11.0%)
土木費 7億4,719万円 (9.7%)
農林水産業費 4億2,595万円 (5.5%)
消防費 4億1,939万円 (5.4%)
その他 (5.3%)

め、合併協定書や新町建設計画に掲げた事項を基本に、産業・生活・福祉・教育・文化など各分野において調和のとれた豊かで潤いのある地域社会の実現のための編成としました。さらに、行財政改革の推進を念頭に、財源の重点的、効率的配分に努め、那珂川町の新たな町づくりの第一歩となる予算編成としました。

「豊かな自然と文化にはぐ やさしさと活力に満ち

自主財源は全体予算の 38.5パーセントに

町の主力財源である町税は経済情勢の低迷から増収が見込めないほか、国の三位一体の改革により国庫支出金の廃止や補助率の改正により財源の確保が依然として厳しい状況にあります。そのため、財政調整基金、地域振興基金などの基金の活用や過疎対策事業債、臨時財政対策債、合併特例債などの有利な町債を充当しました。

歳入の構成については大きく分けて自主財源（町税や使用料、手数料など町独自でまかなえるもの）と依存財源（地方交付税、国・県支出金などや町の借金である町債等）の2つに分けられます。

一般会計予算を財源別に見てみると、自主財源は29億7,660万円で、構成比は38.5%となっています。自主財源の中心となる町税は、17億9,850万円で歳入全体の23.3%となっています。また、依存財源は47億5,339万円で、構成比は、61.5%となっています。依存財源の核となる地方交付税は、28億円で歳入全体の36.2%を占めています。

歳入 77億3,000万円

町 税 17億9,850万円 (23.3%)	自主財源 (38.5%)
繰 入 金 5億9,725万円 (7.7%)	
使用料及び手数料 1億4,395万円 (1.9%)	
その他の自主財源 4億3,689万円 (5.6%)	
地方交付税 28億円 (36.2%)	依存財源 (61.5%)
町 債 5億7,500万円 (7.5%)	
県支出金 5億1,770万円 (6.7%)	
国庫支出金 2億3,578万円 (3.1%)	
その他の依存財源 (8.0%)	

平成18年度予算の主要施策（一般会計）

基礎的條件の整備に関する計画

- 地籍調査事業 40,411千円
- 街なみ環境整備事業 17,750千円
- 町道新設改良及び地方道路事業 303,230千円

生活環境の整備に関する計画

- 合併処理浄化槽設置整備事業 24,987千円
- し尿処理対策事業 86,356千円
- ごみ収集対策事業 204,930千円
- 常備、非常備消防の管理運営 418,179千円
- 交通安全施設整備事業 2,410千円



福祉の向上と保健・医療の充実に関する計画

- 障害者福祉サービス事業〔新規〕 76,268千円
- 障害者自立支援医療給付費〔新規〕 5,530千円
- 児童手当・遺児手当等支給事業 132,900千円
・支給対象が小学校終了時まで拡大
- こども医療費〔名称変更〕 25,000千円
・旧乳幼児医療費 小学校3学年終了児童まで対象
- 予防接種及び結核予防対策事業 20,261千円

教育文化及びスポーツレクリエーションの振興に関する計画

- 図書館電算システム統合〔新規〕 8,915千円
- 外国語指導助手の設置 7,814千円
- 奨学金の運営 10,241千円
- 学校給食センターの合併準備 74,200千円
- 町民スポーツの振興 10,750千円
- 総合体育館等体育施設の管理運営 67,397千円
・総合体育館改修工事等

住民生活の向上に関する計画

- 国際交流員の配置 5,691千円
- 青少年海外体験学習事業 4,300千円
- 国際交流事業 6,059千円

産業の振興に関する計画

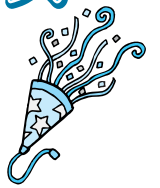
- 活力ある中山間地域づくり事業〔新規〕 1,250千円
- 県単土地改良事業 38,100千円
- 中山間地域総合整備事業（南部地区） 42,440千円
- 振興資金事業 101,265千円
・中小企業融資資金預託金等
- 商工業の振興助成 21,870千円



（単位：千円・％）

会計区分		平成18年度	前年度額 (旧馬頭町・旧小川町当初予算算額)	比較増減	対前年比率
一	一般会計	7,730,000	8,194,000	464,000	5.7
特別会計	国民健康保険	1,775,000	1,729,600	45,400	2.6
	老人保健	1,950,000	1,934,100	15,900	0.8
	介護保険	935,000	898,000	37,000	4.1
	下水道事業	516,000	690,000	174,000	25.2
	農業集落排水	49,500	53,100	3,600	6.8
	簡易水道事業	173,000	179,600	6,600	3.7
	ケーブルテレビ事業	510,000	0	510,000	皆増
	計	5,908,500	5,484,400	424,100	7.7
企業会計	上水道（支出計）	270,543	261,845	8,698	3.3
	東部簡易水道（支出計）	105,952	97,008	8,944	9.2
	計	376,495	358,853	17,642	4.9
	合計	14,014,995	14,037,253	22,258	0.2

小川総合福祉センターあじさいホールで 三百五十人が出席し、合併記念式典



那珂川町の誕生を祝う合併記念式典が三月五日、小川総合福祉センターあじさいホールで開催され、県知事や地元選出の県議、町関係者ら約三百五十人が出席しました。

式典前には、祝いの席にふさわしい大内小学校児童による馬頭祝太鼓のオープニングアトラクションがありました。式典で合併功労者として、川崎和郎旧馬頭町長、渡辺良治旧小川町長ら四人に総務大臣

表彰が贈られました。式辞で川崎町長は「豊かな自然と文化にはぐくまれ、やさしさと活力に満ちたまちづくりを目指し、若者が誇りと希望をもてる町、お年寄りが安心して暮らせる町の実現の

ため町民参加の町づくりを進めてまいりたい。このためには、新町建設計画の主要施策のうち行財政改革の推進、ケーブルテレビを核とした高度情報化の推進、自然・環境との共生を三大重要課題と位置づけ、町民の皆さまとともに進めてまいりたいと決意を新たにしているところであります」と述べました。さらに、大金議会議長のあいさつ後、福田富一県知事や渡辺喜美衆議院議員のほか、地元選出の県議らが来賓祝辞を述べました。

この後、表彰が行われ、岡美月さん（谷川）と田所佑一朗さん（小川）が百二十三名を代表して町名採用者表彰を受賞しました。町章デザイン優秀者表彰では、井口やすひささん（東京都）、益子美由紀さん（那珂川町）が受賞者五名を代表し受賞しました。さらに小川区長会代表幹事の塚原博さん（小川）の発声に

より参加者全員で万歳三唱を行い、新町の誕生を祝いました。

式典終了後にはアトラクションとして、那須小川まほろば太鼓の演奏があり、那珂川町の幕開けにふさわしい「翔け未来へ」や「まほろばの風」などの曲を力強く演奏し、門出を祝いました。

また、民話の語り部「まほろばがたり」による公演や八溝そば愛好会とそば処ふれあいの舎による「そばの饗演」と題する手打ちそばが振る舞われました。



万歳三唱



那須小川まほろば太鼓の演奏



町名採用者表彰を受ける代表者



総務大臣表彰を受ける旧小川町長



平成十七年度町青少年海外体験学習は、三月十日から十二日まで姉妹都市の米国ホースヘッズ村などを訪問する十三日間の日程で行われました。今回で十三回目となる訪問団の生徒八名（馬頭中四名、馬頭東中二名、小川中一名、大田原女子校一名）は、ホースヘッズ村滞在での七日間をホームステイで過ごし、アメリカの家庭生活や学校生活を肌で感じてきました。感動の日々を写真や生徒の感想をもとに紹介します。

人と触れ合う温かさを

私はホームステイで多くのことを学び成長して帰って来ることができました。私が学んだことは、英語はもちろんですが一番は人と触れ合う温かさです。日本でもそのような温かさはありますが、それとはまた別だと私は感じたのです。自分の生まれ育った国とまったく違う文化を持った国で生活することができてよかったと思います。これからは、この経験を活かしていこうと思います。



飯塚 麻妃さん
馬頭中2年
(馬頭)



さよならパーティー（さるかに合戦を熱演中）

驚きと感動の13日間

今回の海外体験学習での思い出は、僕にとってすばらしい宝物になりました。アメリカの人々はとても親しみやすくホームステイの時も温かく出迎えてくれました。あまりうまく会話することは出来ませんでした。一緒にスポーツやトランプをすることで、ホストファミリーの家族やアメリカの中学生ととても仲良くなることが出来ました。驚きと感動でいっぱいだった13日間を楽しんで過ごすことが出来て本当によかったです。



菊池公一朗さん
馬頭東中2年
(大山田上郷)

日本の文化の良さを再確認

私はアメリカに行ってたくさんのことを体験しました。ホースヘッズ村でのホームステイはアメリカの文化に触れることができ、貴重な経験となりました。ホストファミリーとの会話や一緒に学校に行ったこと、出かけたことや一緒に体験したことは私の中で一生の思い出になります。私は今回ホームステイを通してアメリカの文化について知り、日本の文化の良さを再度確認することができてよかったと思います。



栗田 知佳さん
馬頭中2年
(健武)



パン作り体験中



国連ビル付近にて

アメリカへ行って

僕は、行く前に2つの目標を立てました。1つは、アメリカと日本の文化を比較して、両国の良い点を見つけること。2つ目は、家族と離れて生活する日々の中で、自分で考え、自分で行動し、自立心を高めること。しかし、アメリカへ行ってみると日本にもあるような物が多くあり、日本の西洋化が進んでいるのだと思いました。日本独自の文化を大切にしていかなければならないと思いました。僕の過ごした日々は、僕自身の視野を広げ、大人に近づかせてくれました。本当に忘れられない日々でした。



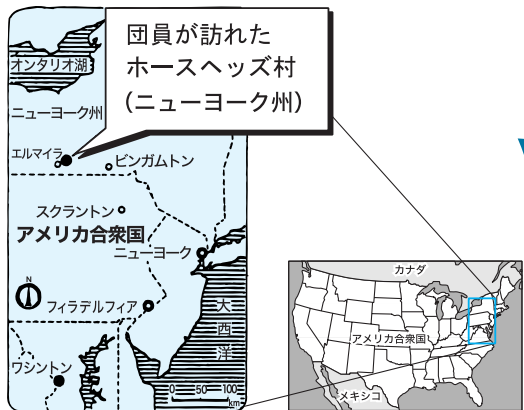
竹原 優樹さん
小川中2年
(片平)



国連ビル付近にて

海外体験学

感動と笑顔の



驚きの連続でした

私はホースヘッズでたくさんの経験をしました。中でも一番心に残っているのは高校です。16歳から車を運転して通学したり、校舎が離れていてスクールバスで移動したり、授業が80分間だったり驚きの連続でした。とても楽しく、貴重な体験することができ、引率の平山先生をはじめ教育委員会の皆さま、そして、このような機会を与えてくれたすべての皆さまに感謝しています。ありがとうございました。

田村 沙織さん
馬頭中2年
(健武)

スムーズに会話ができる日を

私にとってこの約2週間の体験は本当に素晴らしいものでした。言語をはじめとする日本とアメリカの違いには、毎日驚きと感動をさせられました。そんな中で、今まで気付けずしていた日本の文化のすばらしさも知りました。ホストファミリーはいつも優しくしてくれました。思うように意思を伝えることはできませんでしたが、もっと勉強していつか彼らと英語でスムーズに会話ができる日が来るのをとても待ち遠しく思います。



三好真由美さん
大田原女子高2年
(大内)

考えを変えてくれた3日間

ホースヘッズで経験したホームステイで私はたくさんのことを学ぶことができました。特に高校に通った3日間は印象的です。制服はなく、校則もない自由な学校生活でしたが、一人ひとりが責任を持ち真剣に勉強をしている姿を見て、日本との違いを感じました。言葉の壁もあり大変でしたが、高校での3日間は私の考えを変えてくれました。この体験は私の一生の宝物になると思います。参加できて本当によかったです。



山田 祐実さん
馬頭中2年
(健武)

一生の思い出の13日間

ホースヘッズ村の人たちは、僕たちが来たことをとても喜んでくれました。ホストファミリーの家に行けば、家族の人は言葉の通じないところをカバーするために、日本語の本を買って頑張ってどうにか通じるようにしてくれました。ピザ作り体験やパン作り体験では、お店の人が朝早くから用意をしてくれていました。僕たちのために、たくさんのことをしてくれて、本当に楽しいホームステイでした。この海外体験は一生の思い出になる楽しい13日間でした。



渡辺 貴好さん
馬頭東中2年
(大山田下郷)



- 海外研修派遣団員
- 飯塚麻妃(馬頭中) 菊池公一朗(馬頭東中) 栗田知佳(馬頭中) 竹原優樹(小川中) 田村沙織(馬頭中) 三好真由美(大田原女子高) 山田祐実(馬頭中) 渡辺貴好(馬頭東中) 平山紀子(大山田小教諭) 齊藤収(事務局員) ベンジャミン・チャールトン(事務局員)

「いつでも、どこでも、何でも、誰でも、がITの恩恵を」

※ ユビキタス社会の実現を目指して

那珂川町にケーブルテレビ事業を計画中

～平成23年7月地上デジタル放送へ向けて～ Vol.7

7回目の今回は、説明会Q&A(2)ケーブルテレビ高度化事業馬頭地区住民説明会からデジタル波とテレビの話平成十八年度のケーブルテレビ高度化事業内容小川地区住民説明会を開催予定についてお知らせします。

7回目の今回は、説明会Q&A(2)ケーブルテレビ高度化事業馬頭地区住民説明会から

デジタル波とテレビの話

平成十八年度のケーブルテレビ高度化事業内容

小川地区住民説明会を開催予定



①【説明会Q&A(2)】ケーブルテレビ高度化事業馬頭地区住民説明会から

馬頭地区の住民説明会の中で出された質問と回答から、今月号では、主に高速インターネット接続サービスとIP電話サービスについて掲載します。



Q7 「加入促進期間」は平成二十年九月までとなっていますが、いつから始まるのですか？この期間しか加入はできないのですか？小川地区も同じですか。

A7 「加入促進期間」は、馬頭地区 平成二十年九月まで

・小川地区 平成二十一年九月まで
を予定しておりますが、期間

の開始時期は決定し次第、お知らせいたします。

この加入促進期間以降の加入が両地区とも正規な加入申し込みとなり、加入促進期間中に加入されますと、宅内工事費のみで負担が少なくなります。加入促進期間終了後も加入できますが、加入金(五万円程度)と引込工事費(実費)が必要になります。

なお、新しいケーブルテレビのサービスは、馬頭地区では平成二十一年四月から、小川地区では平成二十一年度中に開始予定です。また、馬頭地区では、平成二十年度中には、現行のサービスを終了する予定です。

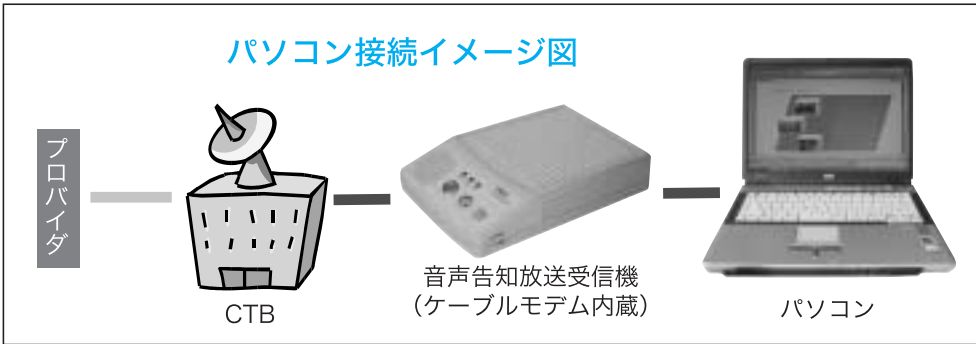
《今後の予定》

- H18 / 5 ~ 小川地区住民説明会
- H18 / 7 小川地区住民アンケート
- H18 / 9 加入希望調査
- H20 / 9 まで 馬頭地区加入促進期間
- H20年度中に馬頭地区の現行サービス終了
- H21 / 4 馬頭地区で新しいサービスを開始
- H21 / 9 まで 小川地区加入促進期間
- H21年度中に小川地区でサービスを開始

Q8 「インターネット」はパソコンを使って行うものだと思いますが、「テレビでインターネット」とはどういうものですか。

A8 通常、インターネットは、パソコンを使ってホームページを閲覧しますが、新しいケーブルテレビのサービス

パソコン接続イメージ図



は、那珂川町のホームページや気象情報、災害情報、農業情報など皆さんに直接関係する情報やeメールのやりとりをテレビを使って簡単に伝える簡易なインターネットです。

Q9 インターネットの速度はどこでも同じですか。

A9 ADSLの場合、距離により減衰が激しく、NTT基地局から6、7km程度が利用の限界と言われていますが、ケーブルテレビのインターネットの場合は、距離による減衰はほとんどありませんので、町内どこでも同じ速度で利用できます。ただし、一つの回線と同時に使う人が多い場合は、混み合って遅くなる場合があります。

Q10 プロバイダはどこになるのですか。現在、インターネットを利用している人はどうすればいいのですか。

A10 インターネットのプロバイダは町になります。接続する上位プロバイダをどこにするかは検討中です。

民間のインターネットを利用している方がケーブルテレビのインターネット接続サービスを利用する場合は、基本的に解約してケーブルテレビ

に替えることとなりますが、その場合はメールアドレスや自作のホームページのURLが変更になります。



Q11 ファックス機能のある電話機なのですが、IP電話としても接続できるのですか。

A11 一部の古い機種などは使用できませんが、コードレス電話機も含めてほとんどの機種は、音声告知機に接続してそのまま使えます。

ただし、次の電話機はIP電話として使えません。

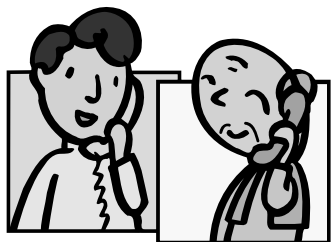
- ・使用できない電話機
- ・ファックス付電話機で古い機種
- ・ダイヤル式電話機（旧式の黒電話のダイヤル式など）
- ・内線機能付電話機（事業所のビジネスフォンなど）
- ・ISDN専用電話機

Q12 IP電話でも今の電話番号はそのまま使えるのですか。

A12 NTTとの契約をそのまま継続していれば、現在の電話番号はそのまま使えます。

通常の場合、相手からはNTTの電話番号（現在の電話番号）にかかってくるので、IP電話同士で無料で通話する場合は、相手にIP電話番号を知らせておく必要があります。

なお、IP電話番号は、050・xxxxx・xxxxの11桁の新しい番号が追加されます。

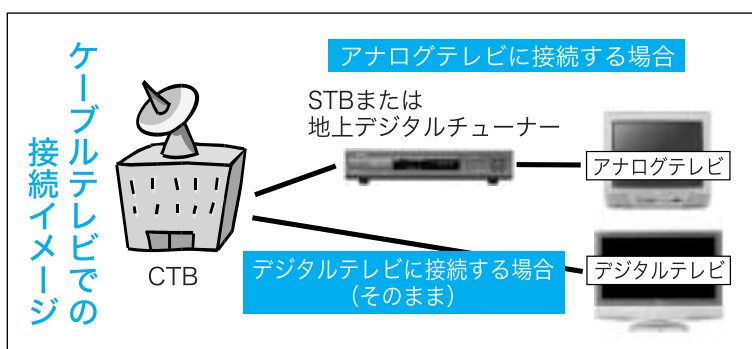


② デジタル波とテレビの話

現在見ているテレビ放送用の電波は、「アナログ波」で場所によっては「アナログ波」が現われました。

これからは、どこでもきれいな画像が見られる「デジタル波」が送信されることにより、平成二十三年七月には「アナログ波」の送信が終了します。

現在、各家庭で見ているテレビは、「デジタル波」のチャネルを備えていないため、デジタル放送を見ることができません。また、ビデオ機器等も同様です。



馬頭地区については、実施設計、送出装置の一部整備、同舎改造、そして幹線光ケーブルの敷設を予定しています。敷設工事の際は、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしく願います。

小川地区については、住民説明会を実施し、住民の意向調査、加入希望のとりまとめを行います。

③ 平成十八年度の事業内容

地上デジタル放送を見るためには、UHFアンテナと今までのテレビ（アナログテレビ）+「地上デジタルチューナー」か、「デジタルテレビ」が必要です。

「地上デジタルチューナー」は、ビデオ機器等にも各一台毎に必要となります。ケーブルテレビ高度化事業においては、「STB」がその役割を担います。

④ 小川地区の住民説明会を開催します

馬頭地区の住民説明会に続き、小川地区のケーブルテレビ高度化事業住民説明会を開催しますので多くの参加をお願いします。

開催予定時期
五月中旬、六月中旬

開催場所
各地区集会所

・小川総合福祉センター（小川全地区対象）
詳細な日程は、決まり次第お知らせします。



多くの方の参加をお待ちしております

「ユビキタス」とは、どこにいても状況に応じて利用者の便宜を図ってくれる環境を、コンピュータや携帯電話、ICTタグ等による広範囲なネットワーク構築によって実現してしまつというもの。

進めています 行財政改革

■行財政改革推進計画策定に向けた取り組み

四十三の取り組みを行い、行財政改革推進計画を策定します。

町は、先月号でお知らせした四本の柱十七項目からなる行財政改革大綱に基づき次に示す四十三の取り組みを行い、九月までに目標や効果を分かりやすくするために極少数値化した行財政改革推進計画を策定します。取り組み項目は、大綱の人事及び組織機構に関すること、施設の統廃合及び民間委託等の推進に関すること、事務事業の見直し等に関すること、協働のまちづくりに関することの四本の柱に沿ったもので広範囲で多岐にわたります。

◆推進計画策定に向けた取り組み項目

人事及び組織機構に関すること

1 将来を見込んだ職員の定員

適正化

定員適正化計画の策定
臨時職員等を含めた職員数の適正化

2 給与の適正化

新給与制度の導入
職員手当の見直し
給与の公表

3 人事評価制度の導入

4 縦横断的で機動性に富んだ組織

5 職員の人材育成

人材育成基本方針の策定
職員研修体制の充実
専門分野の人材確保

施設の統廃合及び民間委託等の推進に関すること

1 施設における管理状況の把握と合理的管理

指定管理者制度有効活用
の調査研究
公共施設の管理状況把握
と管理基準表の作成

施設管理のあり方の検討

2 施設の統廃合

統廃合の基本方針の作成

3 民間委託等の推進

民間委託等の状況把握
民間委託等推進計画の作成

事務事業の見直し等に関すること

1 事務事業の見直し

事務事業の確認と区分
見直し基準表の作成とス
クリーニング
事務事業の見直し計画の
作成

2 事務事業の効率化

事務事業の簡素化
電子情報化の推進（庁内
LAN・公式ホームページ
の活用）
事務事業のコスト削減

3 行政評価制度の導入

行政評価制度の調査・研
究
行政評価制度導入計画の
作成

行政評価制度運用の明確
化

4 自主財源の確保

収納率向上対策の強化
使用料手数料の見直し
資源の有効活用

5 新たな財源配分の構築
振興計画と財政計画の連
動

6 補助金交付の見直し

補助金の確認と区分
補助金交付基準の作成

7 共同事務処理拡大に向けた検討

共同事務処理推進連携
方針の作成

8 提案制度の有効活用

実行体制の確立
職員への啓発

9 その他

地方公営企業経営の点検
第三セクターの健全運営
維持

協働のまちづくりに関すること

1 地域住民との協働によるまちづくり

協働のまちづくりに関す
る先進事例などの調査研
究
協働のまちづくりに関す
る方向性の模索

協働のまちづくり基本方
針の作成

情報共有の充実

住民参画機会の拡充
自治組織のあり方の検討

■お聞かせください。皆さんの意見

行財政改革については、広報や町ホームページの行政情報、本庁・支所・山村開発センター・小川公民館に行財政改革コーナーを設け、取り組み状況を随時お知らせします。また、行財政改革に皆さんのご意見が反映できるよう行財政改革コーナーに意見箱を設置しているほか、電子メールでもご意見を受け付けております。皆さんのご意見を聞かせください。

担当課 那珂川町役場 企画財政課 企画調整係

☎ 0287-92-1114

URL <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/>
メールアドレス kikaku@town.tochigi-nakagawa.lg.jp

※ご意見を提出いただく際に、氏名や住所等がないときは取り扱わない場合があります。

※計画等の取りまとめの都合で、一旦、皆さんからの意見募集を閉じることがありますのでご了承ください。

那珂川町定員適正化計画

平成十七年十月一日に馬頭町と小川町が合併した、那珂川町の職員については、全職員を引き継ぎ職員三百人でスタートしました。新町に引き継がれた職員数は同規模自治体などと比較すると多く、合併の効果という面からも定員の適正化が求められています。

また、多くの地方自治体の財政は、三位一体の改革による地方交付税の縮減や地方経済の悪化を反映し、財政の硬直化など一層の厳しさを増している状況にあり、当町も合併により財政規模は大きく変わったものの厳しさは変わりなく、行政のスリム化は避けられないところにきています。

このような中で推進している行政改革では、限られた財源を生かしながら、経費の削減を進めなければなりません。中でも人件費の圧縮は大きな課題となっています。このことから最少の職員数で最大の行政効果をあげることができるよう、職員数の数値目標を掲げた定員適正化計画を策定してこれを着実に実行し、定員規模の適正化を図るものです。



研修会

定員適正化の目標

- ・ 定員適正化計画の期間
計画期間は、平成十七年度から平成二十二年度までの六年間とします。
- ・ 定員適正化計画の目標値
当町の職員数は、モデル値や類似団体値に比較して合併により一時的に多くなっていることから、十年後の職員数を人口百人に対し一人とすることを目標に掲げ、本計画の目標値については、平成十七年十月一日現在の職員数三百人を基準として、六年間で四十七人（十五・七％）の職員

- を削減し、平成二十三年四月一日における職員数を二百五十三人以内とします。
- ・ 適正化計画等の公表
定員適正化計画及び計画の進捗状況などについては、毎年度、町の広報紙やホームページ等で公表します。
- ・ 定員適正化計画の見直し
定員適正化計画については、本計画の進行状況のほか、行政改革の進展に伴う機構改革、事務事業の見直し等により計画の見直しを要することにも想定されるため、必要に応じて見直しを行うものとします。

年次別目標

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
職 員 数 (人)	300	292	289	285	274	266	253
退職予定者(勸奨含む)(人)	8	6	7	14	11	17	
次年度新規採用予定者数(人)	0	3	3	3	3	4	
削 減 者 数 (人)	8	3	4	11	8	13	
削 減 率 (%)	2.7	1.0	1.4	3.9	2.9	4.9	
累 計 削 減 員 数 (人)	8	11	15	26	34	47	
累 計 削 減 率 (%)	2.7	3.7	5.0	8.7	11.3	15.7	

- 注) 1. 「職員数」は、平成17年度は10月1日、他年度は4月1日現在である。
 2. 次年度新規採用予定者数は、退職予定者のうち25パーセントを補充することとした場合で、将来を見据えた長期的な視点から、人材を計画的に確保することとし、年度ごとの新規採用の平準化を図った数値である。
 3. 総務省が示した「地方公共団体における行政改革推進のための新たな指針」で基準とされている平成17年4月1日の職員数（旧馬頭町と旧小川町との計302名）と平成22年4月1日の比較では、36名の減（11.9％）となる。

公共下水道通水式

3月31日から
供用が始まりました。



三月二十三日、那珂川町馬頭浄化センターの通水記念式典が行われました。

通水式には、地権者、来賓、町関係者など約百二十名が出席し、くす球を割った後、川崎町長が通水ボタンを押しました。

式典で川崎町長は、「本日通水式を迎えることができたことは、地権者の皆さまはもとより、国・県・下水道事業団並びに町民の皆さまはじめ関係各位のご指導とご支援の賜であり、心から感謝申し上げます。今後は、この施設の効率的な維持管理に努めるとともに、より一層の水洗化の普及に努めたい」とあいさつしました。

これにより新町、室町、南町、田町の一部で下水道が使用できるようになりました。

水洗便所改造資金 融資制度のご利用を

くみ取り便所を水洗便所に改造する工事と下水道に接続する工事に資金融資制度を利用することが出来ます。

詳しくは上下水道課まで

☎0287-92-2002

北沢の不法投棄問題の 解決に向けて(6)

馬頭町は、小口の北沢地区の不法投棄物の適正処理方策として、平成十六年四月に県営最終処分場建設により解決を図ることを決定し、県へ要望書を提出しました。

その後、庁内に環境整備推進会議を設置し、一年間かけて検討し、平成十七年四月に「馬頭町地域振興策基本方針」（広報ながわ平成十八年三月号参照）を取りまとめました。

平成十七年八月十一日、合併を前に馬頭町の責任として栃木県知事に「馬頭町地域振興策基本方針」に基づき、当面する諸問題について次の支援について要望しました。

県知事への要望事項

- 1 環境学習施設(仮称)の計画概要の策定
- 2 周辺道路の整備促進
 - ・主要地方道那須黒羽茂木線
 - ・一般県道小砂小口線
- 3 ケーブルテレビ高度化事業の支援
- 4 地域雇用の確保対策

し、受け入れ基準に適合しない廃棄物の搬入を防ぐこととしていきます。

事前審査

廃棄物を搬入できるのは、事前の書類検査、有害物質等の分析検査、立ち入り検査等に合格した特定の事業者だけに限ります。

受け入れ時検査

搬入される廃棄物を伝票（マニフェスト）と照合して、排出事業者、廃棄物の種類、性状等をチェックし、実際に目視により廃棄物を確認します。また、受け入れ基準にあつた寸法であることも確認します。

埋め立て時検査

搬入された廃棄物の中に受け入れ基準に適合しない廃棄物が入っていないか廃棄物を開けさせて検査（展開検査）します。さらに抜き打ち的に廃棄物を採取し、有害物質等が基準に適合しているかを検査します。

その外にも、住民監視システムを導入し、住民が直接監視できるように検討しています。

Q & A

Q 処分場に危険な物や有害な物が搬入されないか心配

ですか？

A 基準を超える有害物質や

重金属を含む廃棄物は、管理型処分場ではなく遮断型処分場に搬入します。馬頭最終処分場は管理型処分場なので、定められたものしか入れられません。

受け入れ廃棄物について、多重安全システムの観点から、次に挙げる様々な検査を実施



英語指導助手
ローレル・ディエツ

私が見る日本

毎週水曜日の夜、私は大田原市で日本語講座に出席しています。そこでは英語教師のほかに英語を話せる外国人に会えるチャンスがあり、毎週のハイライトのひとつです。

日本語を教えてくれる先生は外国人生徒と同様、さまざまな経歴があります。

なぜこの話を述べたかという、長谷川さん（事業の主催者）を含め、この先生方は全員ボランティアです。組織全体も親善のためだけにあります。報酬を得なくても、先生方は毎週教えに来て、それに加えて毎月、日本語の指導向上のためにも集まります。

日本文化について、私はこの献身さや向上心に気づき、よさが分かり始めました。自分がチャレンジできる趣味や娯楽を追及することが大切のようです。目的は目立つことや競争することではなく、むしろ全力を尽くして自己最高レベルを追うこと。すなわち、自分自身を向上させることです。

中学生が入学時点から始まるクラブ活動の選択を見るとこの方針を確認できます。彼らは2年間、毎日、自分で選んだ部活動を練習します。日本では、上手下手に関わらず、専念し自己の全力を尽くす活動が大切です。主として、優れていることではなく、その活動に専念しているかどうか

が大切です。それは、努力を通し達成されます。北米では、優れていなければクラブ・スポーツ、部活動により自己同一性ができず、専念することは日本ほど重んじていません。

決まった活動に専念し、それで自分の同一性を明確にするという満足感を自分に与えます。ところで、自分の仕事や活動に誇りを持つことが自己向上の秘訣であると、私は今まで気づいたことがありませんでした。

今まで、私はどのことについても優れていなければ言及する価値がないと思えました。世界、自分の人生、自分の仕事について、これは愚かな考え方と分かりました。どんな活動に関しても、最終の目標はエリートに適したレベルの行動と成果を自慢することではなく、むしろ全力を尽くし、専念した仕事や活動に誇りを持つことです。

この文化の違いをよく考えると、なぜボランティアが毎週、誠実にこの日本語講座に出席しているか、少しは分かりました。



中央保育園から



昨年四月、不安の中で泣き顔を見せていた子、好き嫌いが多くて給食を食べられなかった子、お友だちとの遊びがうまくできなかつた子、自己主張が強くてすぐにけんかになつてしまった子などいろいろ個性がありました。一年が過ぎ

昨年十月に合併し、町名が「那珂川町」になりました。「保育所」も「保育園」に変わり、保育目標も「げんきな子」「あいさつのできる子」「思いやりのある子」となり、新たな気持ちをもって保育にあたっています。

昨年四月、不安の中で泣き顔を見せていた子、好き嫌いが多くて給食を食べられなかった子、お友だちとの遊びがうまくできなかつた子、自己主張が強くてすぐにけんかになつてしまった子などいろいろ個性がありました。一年が過ぎ

「気はやさしくて力もち」と言う言葉があります。「気はやさしく」は、自分の身の回り以外の人に思いやりをもつこと。「力もち」は、腕力ではなく意志意欲といった精神力だと言った人がいましたが、本当にそのとおりだと思えます。私たちはこのような「気はやさしくて力もち」の子どもに育てたいと念願しています。

三月ごろは、すっかり落ちて着いて見ちがえるほど成長の大きさを感じます。四月からまた、〇歳児から五歳児までの子ども百十三名のにぎやかな声とともに集団生活が始まりました。進級や入園で嬉しい気持ちや不安を受け止めて、一人ひとりが保育士や友だちと過ごすことを楽しいと感じたり、自分の好きな遊びを見つけて保育園が楽しいと思えるようにしていきたいと思っています。また、顔を洗ったり、服を着脱したり、排便の自立など自分のことは自分でする良い習慣と丈夫な体と豊かな心、強い意志の持ち主に育てようと職員一同頑張っています。

三月ごろは、すっかり落ちて着いて見ちがえるほど成長の大きさを感じます。四月からまた、〇歳児から五歳児までの子ども百十三名のにぎやかな声とともに集団生活が始まりました。進級や入園で嬉しい気持ちや不安を受け止めて、一人ひとりが保育士や友だちと過ごすことを楽しいと感じたり、自分の好きな遊びを見つけて保育園が楽しいと思えるようにしていきたいと思っています。また、顔を洗ったり、服を着脱したり、排便の自立など自分のことは自分でする良い習慣と丈夫な体と豊かな心、強い意志の持ち主に育てようと職員一同頑張っています。



久那瀬農産物販売組合が 農水省生産局長賞受賞

二月二十八日、農林水産省講堂で行われた全国地産地消推進フォーラム2006で久那瀬農産物販売組合（國安喜一郎組合長）が農林水産省生産局長賞を受賞しました。

久那瀬農産物販売組合は昭和六十二年に組織され、現在の組合員数は六十八名。十年余りの間年間売り上げが一億円を継続するなど十八年間にわたり安定した経営を行い、消費者との積極的な交流を図るためのイベントの実施、学校給食への野菜の供給、冬場のパイプハウスによる計画的な生産に取り組んでいるなどの活動が認められ受賞したものです。

まちづくり講演会

町は、街なみ環境整備事業の一環として住民と一体となった協働のまちづくりを展開しようと三月三日、馬頭町商工会館でまちづくり講演会を開催しました。

講師には、食の安全を考えるネットワーク代表の横田哲治さんをお招きし「若者が押しかける町づくり」と題する講演を行いました。

先生は「おふくろの味など食の部分で町づくりに取り入れるとよい」と話しました。また、町づくりをするには「未来にあたって、風景に責任のある町づくり、生命に責任のある町づくりをしてほしい」と熱弁を振りました。約五十人の聴衆は、熱心に耳を傾けていました。



悠久の調べ

ザ・芸者ストリングス
カルテットコンサート



三月四日、小川総合福祉センターあじさいホールで悠久の調べと題する合併記念文化事業「ザ・芸者ストリングスカルテットコンサート」が開催されました。

コンサートは、バイオリン二台、ピオラ、チェロの弦楽四重奏でモーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」や映画音楽の「私のお気に入り」など全十六曲を演奏。

約二百五十人の聴衆は、弦楽器の柔らかなハーモニーを楽しみました。



和BON LIVE 「花信風」

三月十八日、小川総合福祉センターあじさいホールで合併記念事業「和BON LIVE」が行われました。和BONとは、和太鼓と津軽三味線、尺八の個性的な三人が音楽を創り出すグループで、「花の咲くのを知らせる風」という意味でタイトルを「花信風」にしたそうです。

オリジナル曲「十三の砂山」など全八曲を演奏し、三味線と尺八、和太鼓の幽玄の世界を楽しみました。

また、「東京パイプライン」など、「東京音頭」とベンチャーズの「パイプライン」を組み合わせた曲を披露し、約三百人の聴衆を沸かせました。



小川幼稚園



14



13



12

卒業・卒園

おめでとう



3

小川中学校



4



10

大内小学校



5

馬頭東中学校

- ①修了おめでとう
- ②元気よく園歌を歌う園児
- ③最後の校歌を斉唱する卒業生
- ④在校生に見送られる卒業生
- ⑤卒業生入場
- ⑥卒業生代表で答辞を読む様子
- ⑦お世話になった先生がたに花束贈呈
- ⑧⑨⑫卒業式を終えて記念撮影
- ⑩⑭緊張した面持ちで卒業証書を受ける
- ⑪卒業証書を手
- ⑬校長と別れの握手



9

馬頭中学校



7



8



健診から始めよう

健康づくり

「健診結果を生かしましょう」

皆さんは何か行動を始めるきっかけは何ですか。年の初めや誕生日、新年度等いろいろありますね。健診をきっかけに、生活習慣を振り返り、健康づくりを始めましょう。

今年度の町の生活習慣病健診は三十二回あります。土曜日や日曜日、レディースの日等都合のいいときに受診してください。

生活習慣を振り返り、改善するきっかけになる健診

健診の結果で、「異常なし」の人は一割で、ほとんどの人が何らかの所見をもっています。症状がなくても、検査値

は変化しています。さまざまな角度からの検査により、自分のからだの状態を知り、日ごろの生活習慣を見直ししましょう。

隠れた病気のサインを見つけたら健診

生活習慣病は自覚症状がなくても病状が進むことが多く、健診が早期発見のチャンスです。多くの病気は、発見が早いほど病気や治療の苦勞が少なく、軽いうちに治せます。



生活機能検査

高齢期の健康づくりは、生活習慣病予防に加え、筋力の衰え、低栄養、口腔のトラブル、閉じこもりや物忘れなど、ちょっとしたサインにいち早く気づき、早めに対処する介護予防があります。

今年度から六十五歳以上の方は、基本健康診査のときに、「生活機能に関する問診」が追加され、介護を要する状態

となることを予防し、自立を支援するために介護予防プログラムが必要かどうかを判定します。

健診を健康な生活に生かすポイント

毎年欠かさず受ける
定期的な受診は、健康に過ごすための第一歩。

健診結果は必ず目を通す
忙しいから後で見ようではなく、できるだけすぐに、すみずみまでチェックを。

再検査は必ず受ける
怖がらず、めんどうくささらず、異常があった理由について、早めの診断を受ける。

結果をきちんと受けとめ、日常生活をチェックする
数値はそれまでの生活習慣の表れ、軽く考えず、食生活や運動習慣、休養、たばこなどを振り返ってみよう。改善しようと思ったら、その日から始めてみよう。



自主学習グループ募集

まちづくりを考える自主学習グループ活動を支援します。

まちづくりは、町民の皆さまの主体的、主導的な学習活動によってこそ真価を発揮するものです。各分野からまちづくりを考えるグループ及び活動を一団体支援します。(特定の宗教・政治にかかわる団体、営利目的、その他教育委員会が不相当と認めた団体は支援対象外とします)

- ・ 支援条件
- ・ 生涯学習まちづくりにふさわしい学習内容であること
- ・ (地域活動、情報化、国際化、職業訓練、健康維持増進等) 将来も継続して活動を行う意思があるもの
- ・ グループの人数は原則として十名以上
- ・ 支援期間 原則一年間
- ・ 支援方法 活動奨励補助費として年間三万円を交付
- ・ 応募締切 四月二十八日まで(先着順となります)

「ホームステイウィークエンドイン那珂川」ホストファミリー & 参加者募集!

旧両町にて実施していた国際交流ホームステイ事業を統合し、次のとおり開催いたします。身近かに国際交流できるチャンスですから、外国人ゲストを受け入れ希望の方、田植え交流会参加希望の方は奮ってご参加ください。

【ホームステイ】

・ 期日 五月十二日(金)夜
・ 十四日(日)

・ 内容 県内在住外国人のホームステイ受け入れ

【外国人との田植え&交流会】

・ 日時 五月十三日(土)

・ 場所 那珂川町芦井

・ 内容 ホームステイゲスト等外国人との田植え & 交流会

お問い合わせ、お申し込みは
教育委員会生涯学習課生涯学習係

☎ 0287・92・2897



広報文芸

俳句

いたましい火災現場や寒明くる
寒明けや赤いマフラーなびかせて
寒明けの納屋の暗がり醬熟る
小流れのまぶしき日差し芹洗ふ
水仙のつぼみふつくら揃ひけり
観梅や八十路の母と手をつなぎ

小川 泉 キミ
小川 松山 華
小川 平田 武男
松野 大高 富美
松野 横山 義夫
松野 鈴木 君枝

短歌

那須山の裾を引く野辺見目の佳き林次ぎつぎに景滅ぶ嗚呼
目の前にあれば過ぎる程食へるこの頃よ呆けと気のつき恥しくゐる
献血に抜き取られし血の使途知らず待ち受けていし車は発ちぬ
友と来し歌声喫茶いまはなくロシア民謡ふと口づさむ
下校の子らジャンケンしつつ先になり後になりして坂登りゆく
幼少より水は無色と思ひぬて沖繩の海の藍におどろく

小川 郡司 喜恵
小川 佐藤佳久子
小川 上杉 里子
馬頭 五月女トミノ
山口 影沢 よし
大山田下郷 益子 タマ

川柳

春風に背中おされて蝶になる
政治家は鶴匠庶民の首をしめ
早春の遍路に温いお接待
もてなしを受けてから知る下心
税金が援助となって海を越え
帳尻へ道掘り返す年度末

大山田下郷 佐藤 有紀
薬利 大崎 克明
大内 郡司 正幸
馬頭 松原悠起夫
小砂 笹沼 季子
谷田 岡崎 甫子



『沖で待つ』 糸山秋子／著（文藝春秋）
仕事のことだったら、そいつのために何だってしてやれる。そんな同期の太っちゃんが死んだ。生前に交わした約束を果たすべく、私は彼の部屋にしのびこむ。男女の信頼と友情を描く表題作のほか、「勤労感謝の日」を収録。第134回芥川賞受賞作。

『みんな大変』 渡辺淳一／著（講談社）
百獣の王ライオンとて、決して楽には生きられない。みんなみんな、生きていくのは大変。だからこそ、どこかで互いに頼られ助けられながら、生きている。雄と雌、命の極限をしなやかに描くエッセイ。



『Edwardo』 せかいでいちばんおもしろいおうちのこー
ジョン・バーニンガム／作（ほるぷ出版）
らんぼつで、やかましくて、いじわるで、やばんで、だらしなくて、きたない、みんなをこまらせてばかりいるEdwardo。でも、ほんとは…。

- ◇ 『耐震偽装』 細野透／著（日本経済新聞社）
- ◇ 『私一人』 大竹しのぶ／著（幻冬社）
- ◇ 『アシュリー』 アシュリー・ヘギ／著（フジテレビ出版）
- ◇ 『今夜は心だけ抱いて』 唯川恵／著（朝日新聞社）
- ◇ 『ヒストリアン I・II』 エリザベス・コストヴァ／著（日本放送出版協会）
- ◇ 『ズッコケ中年三人組』 那須正幹／著（ポプラ社）
- ◇ 『ドラゴンラーシャ 3』 イヨンド／作（岩崎書店）
- ◇ 『ねこのごんごん』 大道あや／さく・え（福音館書店）
- ◇ 『どうしたの？へんてこライオン』 長新太／作（小学館）

職員人事異動

(四月一日付) は昇任

■課長級

総務課付課長(南那須広域行政事務組合派遣) 桑野文男
 CTB 放送センター室長岡豊一 税務課長荒井和夫 健康福祉課付課長兼大内保育園所長齋藤正 支所管理課長菊地英夫 支所住民生活課長手塚孝則 支所健康福祉課長松崎敬三 学校教育課付課長兼学校給食センター所長星和好 議会事務局長齋藤裕一 総務課付主幹(南那須広域行政事務組合派遣) 藤田悦男 C T B 放送センター主幹兼室長補佐小室金代志 健康福祉課主幹兼課長補佐兼馬頭総合福祉センター所長鈴木芳夫 健康福祉課主幹兼馬頭中央保育園所長大森美也子 健康福祉課主幹兼大山田保育園所長松崎有美子 学校教育課主幹兼ひばり幼稚園長中津原幸子 学校教育課主幹兼小川幼稚園長谷田伊代 生涯学習課主幹兼課長補佐兼馬頭図書館長木村誠 上下水道課主幹兼課長補佐兼調整担当 阿久津貴

■課長補佐級

総務課長補佐兼調整担当兼行

政係長田村正水 総務課長補佐兼人事秘書係長橋本民夫 企画財政課長補佐高野麻男 企画財政課長補佐板橋了寿 健康福祉課長補佐兼高齡福祉係長 鈴木真也 馬頭北保育園所長屋代美代子 小川第三保育園所長高橋道男 馬頭総合福祉センター所長補佐星聡 建設課長補佐佐藤信親 農林振興課長補佐兼調整担当山本勇 農林振興課長補佐兼管理課長補佐兼調整担当兼総務係長兼管理係長増子定徳 支所住民生活課長補佐兼戸籍住民係長川俣勇也 支所住民生活課長補佐兼管理収税係長兼課税係長稲澤正広 支所産業建設課長補佐兼商工観光係長兼土木管理係長神場仁史 生涯学習課長補佐小川俊介 生涯学習課長補佐兼調整担当兼文化振興係長小祝邦之 生涯学習課長補佐秋元誠一 生涯学習課長補佐(小川図書館勤務) 青柳俊明 生涯学習課長補佐兼生涯学習係長 佐藤美彦 上下水道課長補佐兼業務係長薄井績 上下水道課長補佐兼下水道係長 星康美 農業委員会事務局長補佐兼支所産業建設課長補佐佐々木恵子

■係長級

総務課人事秘書係付係長板橋

文字 総務課人事秘書係付係長藤浪京子 総務課人事秘書係付係長小室市江 総務課人事秘書係付係長木村広 総務課管財係付係長 薄井亮 総務課消防交通係付係長小松重隆 企画財政課財政係長田代喜好 企画財政課地域振興係長大森親久 企画財政課広報係付係長 小高誠一 CTB 放送センター付係長 篠江智恵子 税務課管理収税係付係長 小室利雄 住民生活課生活環境係付係長 西宮三男 住民生活課戸籍住民係付係長 加藤啓子 環境整備対策室付係長 菊池政広 健康福祉課高齡福祉主任保健師益子利枝 健康福祉課高齡福祉係付係長 北條清 健康福祉課健康増進係付係長小松悦子 大内保育園主任保育士大金佳代子 馬頭北保育園主任保育士岡てる子 馬頭南保育園主任保育士大武淳子 小川第一保育園主任保育士田所順子 小川第一保育園主任保育士薄井正子 小川第三保育園主任保育士川上清美 建設課土木建築係付係長 益子泰浩 建設課地籍調査係付係長関根了 農林振興課農政係付係長高瀬敏之 商工観光課商工係付係長 栗田利行 会計課会計係付係長薄井和夫 支所住民

生活課戸籍住民係付係長五味淵良子 支所住民生活課戸籍住民係付係長薄井桂子 支所産業建設課土木管理係付係長江口義男 ひばり幼稚園主任教諭山口文江 小川幼稚園主任教諭小高恵子 小川中学校主任司書鈴木ひろ子 上下水道課業務係付係長 笠井智恵子 農業委員会事務局農地調整係付係長 坂尾三穂

■主査級

総務課主査(県市町村課派遣) 齋藤収 税務課主査長家佳奈子 税務課主査 藤田洋美 CTB 放送センター主査 大橋裕一 大内保育園保育士薄井隆子 建設課主査 大金典彦 建設課主査 長山康志 建設課主査 鈴木浩史 農林振興課主査屋代真一 農林振興課主査 仲野谷智弘 農林振興課主査 川上昌之 支所管理課主査金子洋子 支所健康福祉課主査 星裕之 学校教育課主査齋藤昌代 学校教育課主査 ケビン・ブラック バーン 馬頭東中学校司書屋代正子 生涯学習課主査 友田哲也 馬頭広重美術館主査 市川信也 上下水道課主査 佐藤康隆

■主事・技師級

企画財政課主事永森強 CT B 放送センター主事仲野谷智

子 馬頭中央保育園保育士堀江厚子 馬頭中央保育園保育士古口希美 学校教育課主事 中田昭子 生涯学習課主事田所恵 馬頭広重美術館主事大金倫子

■技能労務職級

大内保育園主任調理員 佐藤久江 馬頭南保育園調理員豊田文子 小川第三保育園主任調理員大野光江 馬頭小学校主任事務員菊地和江 大内小学校主任事務員兼谷川小学校主任事務員露久保雪江 馬頭西小学校主任事務員兼和見小学校主任事務員薄井美智子 薬利小学校公仕永森裕美子

お世話になり
 ありがとうございます
 っげんじました



■退職職員(三月三十一日付)

議会事務局長岡孝一 支所管理課長兼支所健康福祉課長大森一良 学校教育課主幹兼ひばり幼稚園長田村笑美子 生涯学習課主幹兼課長補佐兼馬頭図書館長平澤秀子 生涯学習課長補佐兼文化振興係長岡かよ子 小川図書館主査福田良子 馬頭広重美術館主事折井貴恵 薬利小学校公仕八木澤ノリ子

国民健康保険保養施設 利用事業のお知らせ

心身のリフレッシュと健康の保持増進のために、保養施設利用の際の宿泊料金を助成いたします。

対象 国民健康保険の加入者で保険税の滞納のない世帯

内容及び助成額

- ・ 1泊で5000円の助成
- ・ 利用回数は1人年1回

利用期間 平成18年4月から

平成19年3月末日まで

対象となる保養施設、詳細についてはお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

那珂川町役場住民生活課

☎0287-92-1112

国民健康保険人間(脳)ドック 助成のお知らせ

生活習慣病の早期発見に、人間ドック、脳ドックの費用の一部を助成いたします。

対象

- ・ 35歳以上の国民健康保険の加入者
- ・ 保険税の滞納のない世帯
- ・ 町の健康診断を受けていない方

助成額

費用の7割分(上限3万円)

内容

・ 人間ドック、脳ドックどちらか一方を利用することができます。宿泊での人間ドックも可能です。

定員 250名

利用期間 平成18年4月から

平成19年3月末日まで

対象となる医療機関、料金等詳細についてはお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

那珂川町役場住民生活課

☎0287-92-1112

不妊治療費助成事業

不妊治療(人工授精・体外受精・顕微授精)を受けたご夫婦に対し、

治療費の一部を助成します。

詳しくは、健康福祉課(☎0287-92-1119)へお問い合わせください。

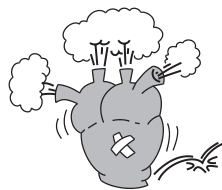
小川健康管理センターの 「健康相談」のお知らせ

小川健康管理センターでは今年度から、定期の相談日を設けました。毎週水曜日に実施しますので、子育てのことや健診結果の気になること等ご相談ください。詳しくは「お知らせカレンダー」をご覧ください。

また、早急に相談したいことがある場合はお受けしますので、ご連絡ください。

問い合わせ 馬頭健康管理センター

☎0287-92-1188



初級語り部講座 受講生募集

民話に興味のある方、ぜひ受講してみてください。

日時 5月13日(土)

午前10時～午後4時

場所 馬頭総合福祉センター集會室

講師 美寿々すみ子先生

受講料 無料

申し込み

生涯学習課(山村開発センター)

☎0287-92-2897

小川公民館

☎0287-96-2322

まほろばがたり会長 渡辺恵子

☎0287-96-2668

第1回町民ハイキング

期日 5月14日(日)

場所 矢板市

八方ヶ原～雷霆の滝～咆哮霹靂の滝～塩原ビジターセンター

募集人員 80名

(定員になり次第締切ります。)

参加資格 小学生以上

参加費 大人 3,000円

小人 2,000円(中学生以下)

申し込み 総合体育館および小川公民館にある申し込み用紙に記入し、4月28日(金)までに総合体育館へ問い合わせ 総合体育館

☎0287-92-5611

(社)馬頭町シルバー人材センターと(社)小川町シルバー人材センターが統合されました。

昨年10月1日、馬頭町と小川町が合併したことに伴い、馬頭町、小川町シルバー人材センターは4月1日に統合し、社団法人那珂川町シルバー人材センターとして新しくスタートしました。これは高齢者の雇用の安定等に関する法律により、市町村に1シルバー人材センターと定められているためです。

業務内容は、統合前と変わりありませんので、今まで通りのご利用をよろしくお願いいたします。

社団法人 那珂川町シルバー人材センター(那珂川町馬頭550-1)

☎0287-92-5730

小川支所(那珂川町小川1065)

☎0287-96-8006

古文書講座のご案内

町内に残る江戸時代の古文書を中心に、解読の勉強会を行います。その他古文書にまつわるお話や著名人の書簡なども取り上げます。

初心者の方も大歓迎です。お気軽にお申し込みください。

開催日 4月から毎月第3土曜日

会場 那珂川町馬頭郷土資料館

時間 午後1時30分～3時まで

参加費 無料

講師 佐藤栄先生

申し込み

教育委員会生涯学習課

☎0287-92-2897

馬頭郷土資料館

☎0287-92-1103

登録ヘルパー募集

募集職種・人数

・登録ヘルパー 若干名

応募条件

・ヘルパー2級以上または介護福祉士資格所持者

・普通自動車免許所持者

土曜・日曜等にも勤務できる方を歓迎します。

賃金等

身体介護 1,600円(時給)

生活援助 1,200円(時給)

交通費 200円(1件当り)

詳しい勤務条件等はお問い合わせ下さい。

申込期限 4月28日(金)

申し込み・問合せ

那珂川町社会福祉協議会

☎0287-92-2226

保健・医療・福祉・環境行政の
所管事務所が県北健康福祉
センターに変わりました。

4月1日から県の保健・医療・福祉(生活保護、母子・児童福祉等)及び環境行政の所管事務所が県北健康福祉センターに変わりました。

(ただし、保健・医療業務のうち生活・食品衛生、薬事、難病、精神保健等の相談・窓口業務は、これまでどおり引き続き烏山健康福祉センターで行います。)

問い合わせ

烏山健康福祉センター

☎0287-82-2231

または県北健康福祉センター
(大田原市住吉町2-14-9)

☎0287-22-2257

守ろう!電波のルール

総務省では、6月1日から10日までを「電波利用保護旬間」として、テレビやラジオ放送、携帯電話の身近なものから、警察・消防・救急な

ど市民の生活に欠かせない電波の利用を保護する活動を行っています。電波を利用するためには、原則として総務大臣の許可が必要です。免許を受けない不法な無線局からでる電波は、私たちの生活に必要な電波利用を脅かします。安全で豊かな社会のために、電波はルールを守り、正しく使いましょう。

問い合わせ 関東総合通信局

・不法無線局による混信・妨害

☎03-5562-7555

・テレビ・ラジオの受信障害

☎03-5220-5690

・地上デジタル放送の相談

☎03-5220-5693

わくわくハイキング

青年の家周辺の観光名所や

旧跡を訪問しよう!

期日 4月30日(日)

午前9時~午後3時30分

午前9時青年の家集合

場所 栃木県烏山青年の家及びその周辺

対象 県内在住の小学生以上~中学生及びその保護者、一般

募集人員 24名(先着順とさせていただきます。)

参加費 大人 1,200円

小、中学生 800円

参加費は昼食代、見学料、保険料等です。他に電車賃として大人140円、小学生70円がかかります。

内容 実際に歩く距離は6km程です。

太平寺、龍門の滝、民芸館、山あげ

会館、和紙会館、毘沙門山見学

持ち物等

ハイキングができる服装・靴、リュックサック、おやつ、雨具

協力 山あげ祭と和紙の里・ふるさとガイドの会

申込期間

4月2日(日)~4月20日(木)

締め切り日前に定員になった場合には、申し込みを締め切らせていた

だきます。

問い合わせ 栃木県烏山青年の家

☎0287-82-3142

警察官採用試験案内

職種

警察官[大卒者(男性・女性)]

警察官[高卒者等(男性・女性)]

採用予定日 平成18年10月1日

試験日程 受付3月24日~4月21日

インターネット受付は4月14日(金)まで

第1次試験日 5月14日(日)

試験場

栃木県警察学校(男性)

宇都宮中央女子高等学校(女性)

受験資格

・大学卒業または来春大学卒業見込みの者(昭和48年4月2日生~昭和59年4月1日生まれの者)

・上記以外の者(昭和48年4月2日生~昭和63年4月1日生まれの者)

詳しいことは最寄りの警察署または駐在所まで気軽にお尋ねください。

馬頭警察署

☎0287-92-0110

平成18年度危険物取扱者試験
受験のご案内

試験の種類 甲種、乙種(第1種~第6種)、丙種

試験日 平成18年6月18日(日)

試験会場 那須清峰高校、真岡工業高校、作新学院高校、白鷗大足利高校、白鷗大学

受付期間 平成18年4月10日(月)

~4月18日(火)

受付場所

(財)消防試験研究センター栃木県支部(郵送)または

南那須地区広域行政事務組合消防本部予防課

☎0287-82-2009

その他 受験等についての問い合わせは烏山消防署、馬頭分署、小川分署、南那須分署へ問い合わせてください。

新緑の日光を満喫してみませんか？

県の施設を見る「県民バス」参加者募集！



日時 5月24日(水)
 8:20集合 馬頭町山村開発センター前
 8:40集合 まほろばゆうゆう園小川すこやか共生館前
対象者 那珂川町に居住している方 40名
負担金 1,000円(昼食代) ※日光自然博物館で「シェ・ホシノ」の弁当をいただきます。

締め切り 4月28日(金) 定員になり次第締め切ります。
その他 ・イタリア大使館までは片道15分程度歩きますので、雨具を持参のうえ軽装でご参加ください。
 ・交通事情により、時間の変更が生じることがありますので、ご了承ください。
申し込み 企画財政課広報広聴係 ☎0287-92-1114

見学場所 日光自然博物館 イタリア大使館	山村開発センター前	⇒	まほろばゆうゆう園小川すこやか共生館前	⇒	日光自然博物館	⇒	イタリア大使館
	8:30発		8:50発		見学 11:00~12:00 昼食 12:00~12:50		見学 13:00~14:00 (徒歩往復30分含む)
	⇒	丸彦製菓日光工場	⇒	まほろばゆうゆう園小川すこやか共生館前	⇒	山村開発センター	
		15:00~15:30		17:00着		17:20着	

栃木県立なす風土記の丘資料館歴史解説員養成講座のご案内

なす風土記の丘周辺には国宝や国指定史跡をはじめ、多くの史跡が存在しています。また、古来から産金、あるいは窯業の地としても広く知られています。これらの誇るべき文化遺産を多くの方々々に理解していただき、あわせて地域文化の活性化に資するため、風土記の丘を中心とする「歴史解説員養成講座」を開設します。自己向上を図りながら社会貢献をしたいという意欲のある方であれば、経験や知識の有無を問いません。奮ってご応募ください。

主催 栃木県立なす風土記の丘資料館
対象者 18歳以上で、次の条件を満たす方

- ①地域の歴史に関心があり、開催する講座に参加できる。
- ②なす風土記の丘資料館の来館者への解説及び体験学習の援助ができる。
- ③史跡見学等で当地域を訪問する方への案内ができる。

講師 本館の館長及び学芸員
定員 20名(次年度以降も実施します。)
申込先 栃木県立なす風土記の丘資料館小川館
申込日 4月1日～4月30日(月曜日を除く)
講習内容 (■は全日 ▼は午後のみ ▲は午後のみ)

回	月日	曜日	講習内容	講師	場所
1	5/14	日▲	①開講式 歴史を学ぶ意義と風土記の役割 ②勾玉(まがたま)作りや火起こし体験	館長、学芸員	小川館
2	5/21	日▲	特別展記念講演会及びギャラリートークに参加	外部講師、学芸員	小川館、湯津上館
3	6/4	日■	春の史跡見学会(県外へのバスによる見学)に参加(参加費2,000円)	学芸員	小川館集合発着
4	6/18	日▲	①那須の歴史概説 ②古代編み物や紙漉きなどの体験	真保係長 学芸員	小川館
5	7/1	土▼	①「那須の発掘物語」オープニングイベントに参加	学芸員	小川館
6	7/23	日▼	①縄文土器作りに挑戦(焼成は別日程)	学芸員	小川館
7	8/27	日■	①馬頭と小川地区の史跡見学と解説体験 ②小川館の館内見学と解説体験	学芸員及び館長	小川館集合
8	9/10	日▲	①水戸光圀公の考古学と那須 ②湯津上館の館内見学と解説体験及び待塚古墳群とその周辺の史跡見学	真保係長 学芸員	湯津上館
9	10/15	日■	秋の史跡見学会参加(県内 参加費2,000円)	学芸員	小川館集合発着
10	10/29	日▲	①企画展講演会及びシンポジウム参加 ②展示解説 ③修了式	外部講師 学芸員、館長	ふるさと館 湯津上館

※行事によっては午前中から1日がかりのものもあり、終了時間は体験や史跡見学等、日によって違います。
 ※受講に関わる経費は無料ですが、史跡見学会は参加費2,000円を集めます。
 ※10回中7回以上参加した方には修了証を授与し、登録会

員証を発行します。
 ※不明な点は栃木県立なす風土記の丘資料館小川館(那珂川町小川3789)にお問い合わせください。
 ☎0287-96-3366 FAX0287-96-3340



新年度がスタートしました。
今年度も児童館ではたのしい
行事をたくさん計画しています。
ぜひ遊びに来てください。



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・4月20日(木) 10:30～
小さなお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒にお越しください。
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室

高校生ボランティアのおはなし会

- ・5月6日(土) 10:30～
アンパンマンの紙しばいや楽しいおはなしがいっぱい。
おはなしのあとには、たのしい工作教室があります。
- ・場所 馬頭図書館 じどうしつ

読書会

- ・5月10日(水) 13:30～
テキスト「桜の実の熟する時」島崎藤村／著
和やかな雰囲気です語りあいます。
興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室

婦人ボランティアのおはなし会

- ・5月13日(土) 14:00～
おはなしじょうずなボランティアが、
昔ばなしの絵本や紙しばいを読んで
くれます。
- ・場所 馬頭図書館 じどうしつ



三月二十七日、町内の各小
校で卒業式が行われました。
大内小学校では、十二名の卒
業生一人ひとりに校長先生から
卒業証書を手渡され、卒業生と
在校生が向かい合って思い出や
別れの言葉などを述べ合い、馬
頭祝太鼓で卒業生を送りました。
皆さん、どこことなくこれまで
よりしっかりと顔つきに見え
ました。四月からは中学生、勉
強に部活動に夢をもって頑張っ
てください。

今月の表紙

お花見会

- ・4月15日(土) 午前10:00～
みんなで焼きそばを作ってお花見をしよう。
申し込み 13日(木)まで 参加費 100円



こいのぼりをつくろう

- ・4月22日(土) 午前10:00～
楽しく作ってお家に飾ろう。
申し込み 20日(木)まで

お話し会

- ・4月23日(日) 午前10:00～
楽しくてゆかいな昔話がいっぱいです。
小さいお子さんから大人の方までみんなでてください。
協力 まほろばがたりの会の皆さん

自由に絵を描こう

- ・4月29日(土)、30日(日) 午前10:00～
好きな絵を描いて児童館に飾ろう。



こどもの日の集い

- ・5月5日(金) 午前10:00～
いろいろな遊びにチャレンジ！ 楽しくすごそう。
申し込み 4月30日(日)まで

ミニ歩け歩け大会 (雨の時は室内ゲーム大会)

- ・5月13日(土) 午前9:30～11:30
元気に歩いていい汗かこう。たくさんの参加まっています。
コース 児童館～小川福祉センター～児童館を一周
持ち物 汗ふき用タオルかハンカチ、おやつ
リュックサック (飲み物は用意します。)
- 申し込み 11日(木)まで
※午前9:30～11:30まで児童館は戸締りになります。

母の日のプレゼントづくり

- ・5月14日(日) 午前10:00～
ありがとうの気持ちをこめて、ステキなプレゼントを
つくりましょう。
申し込み 11日(木)まで
材料費 100円

「児童館」
4月16日～5月15日
のお休み

開館時間 午前9時～午後5時
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
4/16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	5/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15					

学校に守られた五千年前の縄文土器

新年度に入り、学校にとつて入学・進級と忙しい時期になります。学校は私たちの生活にとても身近な場所ですが、その歴史は古く、すでに創立から百年以上経っている学校も多くあります。

日本の学校教育は明治五年（一八七二）に学制が出されたことに始まります。明治時代に入り、政府はこれから国が発展するためには優れた人材を育てなければならぬと考え、日本全国に小学校を作りました。校舎を建てるの間に合わなかったのか、お寺などを間借りして始まったところもあります。那珂川町では、明治七年（一八七四）に開校した学校が名前や場所を変えながら現在も残っています。

になりました。公民館や文化センターがないころ、学校は文化的な役割も果たし、知識豊かな先生は尊敬を集めました。そのため、地域の人が持ち込んだ様々な資料を学校が保管するようになりました。

学校が文化的な役割を担うひとつとして、地域や学校の敷地から見つかった土器などを保管している場合があります。こうしたことから、学校は創立されてから地域の歴史や人々の暮らしに深く関わってきたことが分かります。

馬頭高校の敷地とその周辺には馬頭地区の大集落といわれる古館遺跡があります。遺跡からは土器などの生活に関わるものからア

クセサリー・祭祀の道具まで、いろいろなものが見つかっています。その中に今からおよそ五千年前に作られた煮炊き用の土器「深鉢」

があります。おそらく昭和二十四年と三十年に行われた馬頭高校の敷地造成・拡張工事の際に発見され、学校に保管されたのでしよう。当時は出土した資料を保管・保護する文化財保護施設も未整備で、土器以外にも学校のおかげで紛失を免れた資料が数多くあります。

学校は単なる教育・文化施設ではなく、地域の人々にとつて誇りや象徴であり、その地域の歴史を語る上では欠かせないものと言えます。しかし一方では少子化の影響を受けて児童・生徒数が減り、全国で学校の統廃合が進んでいます。学校が持つ資料をいかに守り、伝えていくか、今後、地域全体で考えていかなければならない課題となっているのです。

（なす風土記の丘資料館 学芸員 塩野目育枝）



深鉢（古館遺跡）

つづいえ

（氏名）（父母の名）（住所）
石澤 咲弥花 三智也 馬頭
伊藤 凧紗 匡 浄法寺

おくやみ

（氏名）（年齢）（住所）
袖山 昭一（77）馬頭
塙 アサ（83）健武
神岡 昌男（79）健武
大金 基三（86）小砂
荒井 由夫（82）馬頭
渡邊 ヨシイ（92）和見
菊池 レ子（80）大山上郷
高野 タマ（86）松野
横山 艶子（81）馬頭
大金 ゆき（82）健武
瀬谷 三代一（51）小口
菊池 寛（76）大山上郷
星 勇（87）和見
露久保 タツ（66）馬頭
片山 容一（74）馬頭
吉田 チイ（75）大山上郷
石澤 光子（85）小川
松本 チヨ（95）小井川
和泉 チヨ（78）小川
青木 セツ（89）高岡
薄井 正夫（68）小川

掲載は希望者のみです。
2月21日、3月20日
受付分 敬称略

寄贈
ありがとう
ございます

各小中学校へ
卒業式用花木（サクラ等）
十四校分 笹沼 正様（小砂）
武茂小学校へ
鉛筆三百本
在京富山郷土親睦会様
馬頭図書館へ

馬頭図書館へ
図書「イキイキ手作り生ジュース」他 益子千代美様（松野）
児童書（新刊）五十一冊
飯塚美智様（馬頭）
教育委員会へ
「こども110番のいえ」表示板八百枚
（社）栃木県建設業協会烏山支部様
薬利小学校へ

調理用大鍋三個・大ざる二個
八木澤ノリ子様（小川）
小川幼稚園、小川第一・第二・第三各保育園へ
お手玉 近江禮子様（片平）
善意銀行へ
八千円 匿名（379回）

4月1日現在の人口
（住民基本台帳）
男 10,173人（-18）
女 10,197人（-20）
計 20,370人（-38）
世帯数 5,984（+2）
（ ）内は前月との比較